

2024年度入学試験（2月）
大学院デザイン工学研究科

建築学専攻 修士課程
総合2年コース
作品評価型

入学試験問題

[即日設計]

2024年2月17日（土）
13:30～18:30

<解答要領>

1. この問題用紙・敷地図のほかに、計算用紙（A4版）1枚、トレーシングペーパー（A2版）2枚を配付する。
2. トレーシングペーパーには2枚とも、受験番号を記入すること。
3. トレーシングペーパー2枚のうち、1枚は提出図面製作用、1枚はエスキース用とする。（エスキース用は用紙右上に、エスキース用と明記すること）
4. 筆記用具のほか定規・製図板・方眼紙・電卓・メンディングテープ・色鉛筆は使用可。
テンプレートは、正円・正方形は可、だ円や家具などは不可。
5. 問題、敷地図、トレーシングペーパー2枚を提出すること。

受験番号	
------	--

2024 年度法政大学大学院デザイン工学研究科入学試験（2 月） 問題・解答用紙

試 験 科 目	専 攻	参 照	電 卓	受 験 番 号			
即 日 設 計	デザイン工学研究科 建築学専攻 修士課程 総合 2 年コース	可 ・ 不可	可 ・ 不可				
				氏 名			

※参照可の場合（ ）

問：別紙の敷地図を参照し、設計案を作成せよ。

敷地は東京都区内にあり児童遊園に面している。駅から近く、近隣にはオフィスや飲食店、ショップなどが点在する、都内でも有数の人気エリアである。南西に道路がある角地で、南側道路から階段で 1m ほど下がったレベルに西側道路と児童遊園があり、敷地は西側道路や児童遊園と同じレベル＝南側道路よりも約 1m 低い地盤レベルとなっている。

本課題のテーマは『まち（地域）に開かれた空間（機能）を持つ住まい』である。

いま、社会は大きな転換期を迎えている。コロナ禍で厳しい生活を強いられながらも、人々の価値観・考え方は状況に柔軟に対応し、オンライン会議などが新たなツールとなると同時に、対面でのコミュニケーションの重要性も再認識された。一方で地域コミュニティの希薄化や世代による分断が問題視されている。

みなさんが社会で活躍している 10 年後の近未来が活気に満ちた明るい社会であるために、今考えるべき『まち（地域）に開かれた空間（機能）を持つ住まい』を構想して欲しい。

以下の設定を必ず行い、図面中に明確に記載する事。

- ・『生活する人』と『まちに開かれた空間（機能）』の関係性
- ・『生活者の想定』：人数、年齢、性別、職業や、家族、友人、他人など住人同士の関係性
- ・まちに開かれた空間（機能）を具体的に記載し、それがわかる表現とすること。

敷地面積：202.3 m² 用途地域：第一種住居地域

建蔽率：60% 容積率：200% その他地域：準防火地域

高さ制限地区：第二種高度地区（最高限度 17m）

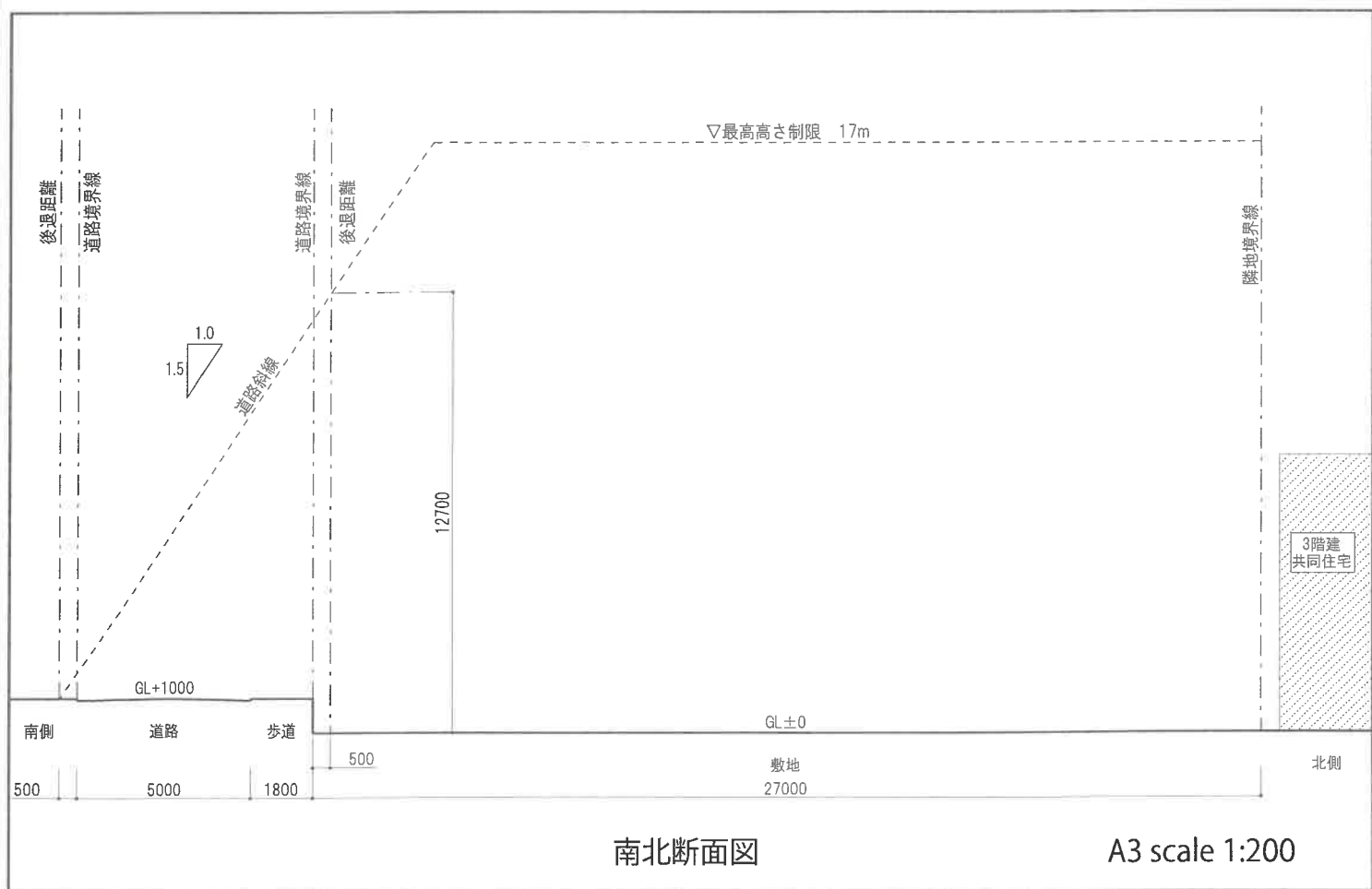
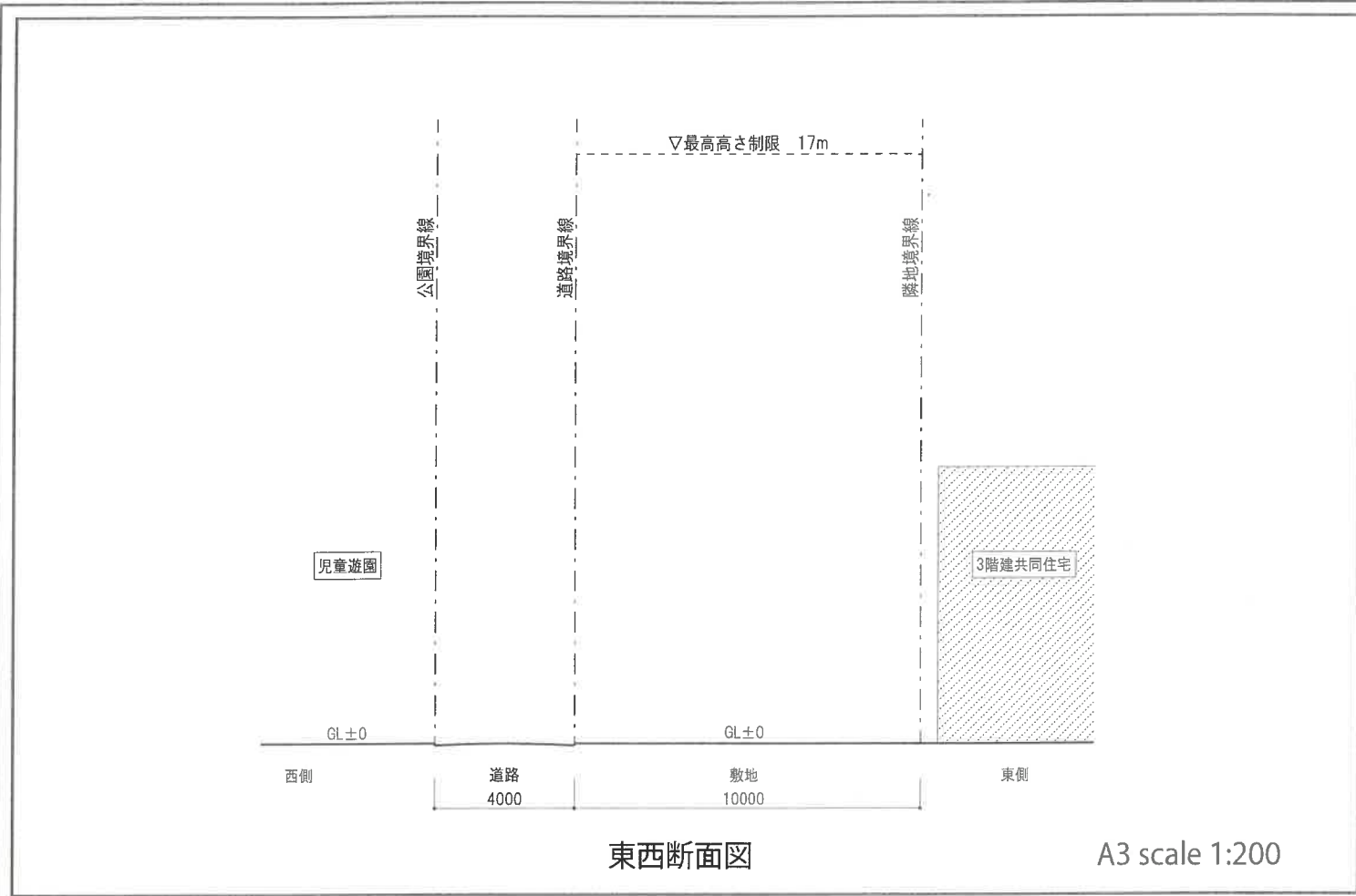
道路幅員：南側 5m＋歩道 1.8m／西側 4m（道路の高低差があるため、突き当り道路となる。
北側道路より車の侵入は可）

【提出図面】以下の図面を図面中にレイアウトして表現する事。他の図面を加えても良い。

- ・配置図（縮尺 1/100 または 1/50）：ただし、1 階平面図で兼ねても良い。
- ・平面図（縮尺 1/100 または 1/50）：各階平面図
- ・断面図（縮尺 1/100 または 1/50）：1 面以上
- ・イメージスケッチ（縮尺自由）：外観、内観各一枚以上

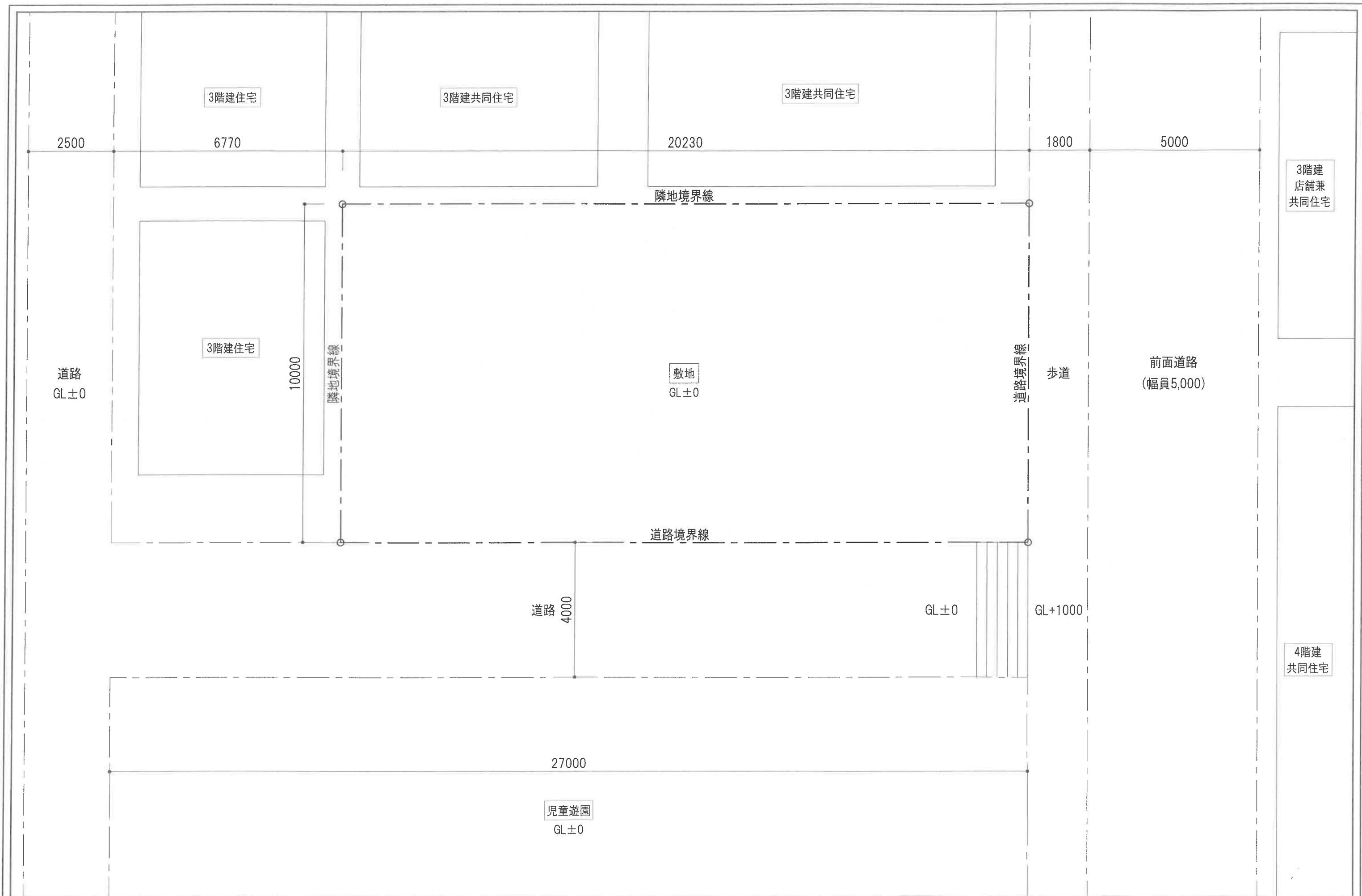
【その他、留意事項】

- ・ 注 1）設計趣旨を図面中に簡潔に記すこと。
- ・ 注 2）作図はフリーハンドでも可だが、縮尺は守ること。
- ・ 注 3）筆記具類は色鉛筆など使用自由。
- ・ 注 4）エスキース用の図面、提出用の図面の両方に受験番号を記すこと。
また、2 枚とも提出すること。



断面条件・周辺敷地図

0m 1m 3m 5m 10m



※前面道路及び境界線長さの単位は全てmmとする
※南側前面道路中心高さはGL+1000とする

敷地図



A3 scale 1:100

